

東京オペラシティシリーズ 第135回

東京オペラシティコンサートホール

京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」東口下車 徒歩5分

¥8,000 | A¥6,000 | B¥4,000 | C¥3,000

Nottissimo

2023年
10/21 [土]
14:00

指揮: ジョナサン・ノット
Conductor: Jonathan Nott

ヴィオラ: ディミトリ・ムラト
Viola: Dimitri Murrath

オルガン: 大木麻理
Organ: Mari Ohki

ノット×ブルックナー

ソリストは、2020年に入国制限で来日出来なかったディミトリ・ムラトを迎えてベリオの難曲「声」を披露。そしてメインはジョナサン・ノットが音楽監督に就任以来、最も大切なレパートリーとして毎年取り上げてきたブルックナーの交響曲から第1番をお届けします。

リゲティ:
ハンガリアン・ロック
(オルガンソロ)
ベリオ:
声(フォーク・ソングII)
～ヴィオラと2つの楽器グループのための
ブルックナー:
交響曲 第1番 八短調

Tokyo Opera City Series No.135
Sat. 21st Oct. 2023, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall
Ligeti: Hungarian Rock Berio: Voci (Folk Songs II) Bruckner: Symphony No.1 in C Minor

■お申込み・お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター

044-520-1511 平日10:00～18:00 土日祝休み

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>
※各種割引のお取扱いはございません。



新型コロナウイルス感染拡大防止に、ご協力をお願いします。
*ガイドラインの変更によって、下記内容を随時変更させていただきます。



選べるプラン 20%引き
(4公演以上、S・A・B席組合せ自由)



シルバーエイジ割引 1,000円引き
(65歳以上の方、S・A・B席)



ハート割引 50%引き
(障害者手帳をお持ちの方とお付添い)



U25 1,000円
(25歳以下当日券1,000円)



マエストロシート
(19歳未満の学生無料招待席5組10名様)

チケットぴあ <https://pia.jp/tso/>
e+(イープラス) <https://eplus.jp/tokyoso/>
ローソンチケット <https://l-tike.com/tso/>

楽天チケット 050-5434-7343 <https://r-t.jp/tso>
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

〈チケットのご購入にあたっての注意事項〉

*チケットお申込みは、公演中止の場合以外を除いて変更・キャンセルをお受けできません。*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので予めご了承ください。*チケットの紛失等での再発行はいたしかねます。*営利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。*未就学のお客様のご入場はご遠慮ください。*表示価格はすべて税込価格です。

※掲載内容は2023年4月時点のものです。最新の公演情報は公式サイトにてご確認ください。

東京オペラシティシリーズ 第135回



ジョナサン・ノット (指揮)

Conductor: Jonathan Nott

東京交響楽団第3代音楽監督。イギリス生まれ。フランクフルトとヴィースバーデンの歌劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、ルツェルン響首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、EIC音楽監督、バンベルク響首席指揮者を経て、2017年よりスイス・ロマン管音楽監督も務めている。抜群のプログラミングセンスと古典から現代曲まで幅広いレパートリーで、世界の主要オーケストラ・音楽祭に客演。

2010年バンベルク響とのCDが、世界で権威ある仏Midem音楽賞最優秀交響曲・管弦楽作品部門賞受賞。2009年バイエルン文化賞受賞。2016年バンベルク大聖堂にて大司教より功労勲章を授与。東響とともに2020年「ミュージック・ペンクラブ音楽賞(オペラ・オーケストラ部門)」、2022年音楽の友誌「コンサート・ベストテン」国内オーケストラ最高位、毎日新聞クラシックナビ「音楽評論家・記者が選ぶコンサート・ベストテン」第1位に選出。

レコーディング活動でも多彩な才能を発揮し、ウィーン・フィルやベルリン・フィルとの録音のほか、東響とはオクタヴィアレコードより多くのCDをリリースしている。



ディミトリ・ムラト (ヴィオラ)

Viola: Dimitri Murrath

ブリュッセルに生まれのムラトは、ワシントンのケネディー・センター、ロンドンのウイグモア・ホール、パリ市立劇場等で定期的に演奏し世界の音楽シーンにおいて注目を集めてきた。

2008年プリムローズ国際ヴィオラコンクール優勝以来、数々の栄誉ある受賞歴を誇る。その中には、2009年第1回東京国際ヴィオラコンクール第2位、2014年にはエイヴリー・フィッシャー・キャリア・グラントが含まれる。これまでに、リチャード・グード、ゴドン・クレーメル、メナヘム・プレスラー、内田光子、クリーヴランド、メンデルスゾーン、ガールネリ等の著名弦楽四重奏団のメンバー等と共演を重ねる。ラヴィニア、ヴェルビエ、カラムーア、マールポロ等の国際音楽祭にも招待されている。

ナタリア・ボヤルスキー、デイヴィッド・タクノに師事した後、渡米し、キム・カシュカシアンに師事。現在、サンフランシスコ音楽院の教授として後進の指導にもあたる。



大木麻理 (オルガン)

Organ: Mari Ohki

東京藝術大学、同大学院修士課程修了。DAAD、ポセール財団の奨学金を得てリュベック国立音楽大学、デトモルト音楽大学に留学し、満場一致の最優等で国家演奏家資格を得て卒業。第3回ブクステフーデ国際オルガンコンクール日本人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、チェコ音楽財団特別賞ほか国内外で多数受賞。CDアルバム「エリンネンク」[「51鍵のラビリンス」]がレコード芸術特選盤に選出されたほか、オルガンで参加した「Live from MUZA」は、第58回レコード・アカデミー賞の録音部門を受賞した。ソロのみならず国内外のオーケストラ、アンサンブルと多数共演、ラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努める。豊かな音楽性と高度なテクニック、個々のオルガンの可能性を活かした音色作りは各所で高い評価を受けている。

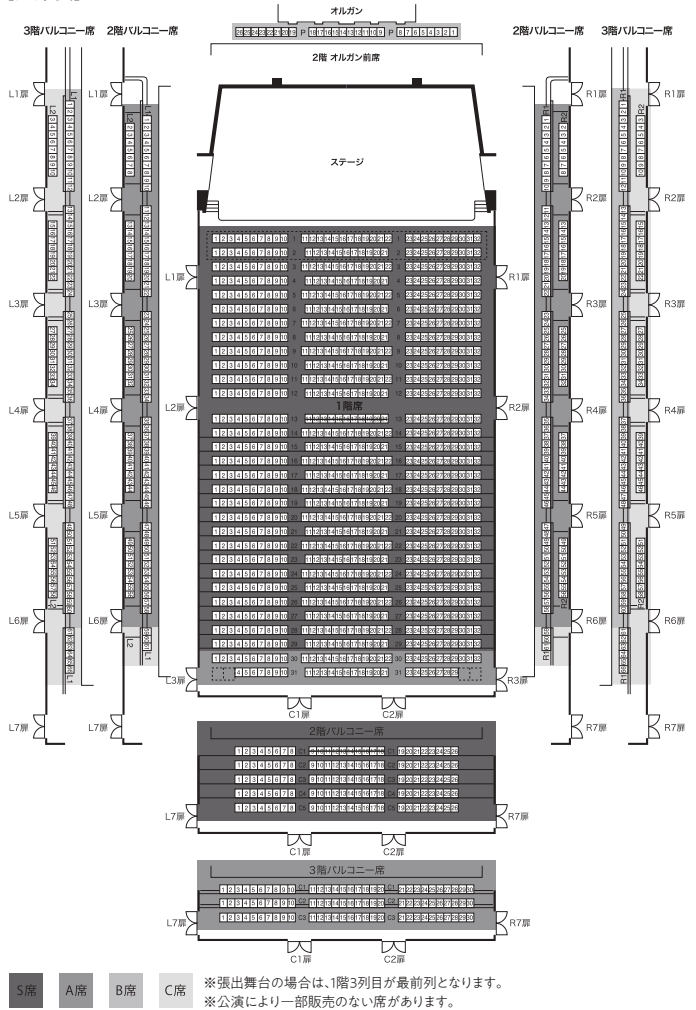
神戸女学院大学及び東洋英和女学院大学非常勤講師、ミュゼ川崎シンフォニーホールオルガニスト。http://mariohki.jp/



東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し現在に至る。サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行い、文部大臣賞を含む日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。新国立劇場のレギュラーオーケストラを務めるほか、川崎市や新潟市など行政と提携した演奏会やアウトリーチ、「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」等教育プログラム、ウィーン楽友協会をはじめとする海外公演も注目されている。さらに日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。近年は、音楽監督ジョナサン・ノットとともに日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集め、《サロメ(演奏会形式)》は音楽の友誌「コンサート・ベストテン2022」で日本のオーケストラとして最高位に選出された。

【座席表】



【東京オペラシティコンサートホール】

- 所在地
〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2
京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)
初台駅東口下車 徒歩5分
都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅
A2出口から徒歩17分
新宿駅西口からバス約10分
*京王バス:宿41 宿45【幡ヶ谷不動尊】下車
渋谷駅西口バスターミナルからバス約20分
*京王バス:渋谷64【東京オペラシティ】下車
*京王バス:渋谷61 渋谷63 渋谷66
【東京オペラシティ南】下車
*都営バス:渋谷66【東京オペラシティ南】下車
- 駐車場 7:00~23:30(300円/30分)
*お車で越しのお客様へは、1時間の駐車料金の割引券がございます。当日、コンサートホール内1F、2Fビューフェにて発行いたします。
- 連絡先 東京オペラシティコンサートホール 03-5353-0788 <http://www.operacity.jp/>

